



ここにひまわりを...  
第5号  
社会福祉法人 ひまわり 広報部発行  
0978-52-2233  
http://www.wel-himawari.net

**社会福祉法人ひまわり理念**  
・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること  
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

**基本方針**  
・利用者のあるがままの姿を受け入れ、見守り、優しい安らぎのある施設にします  
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます  
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します  
・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく気持ちの良い態度で接します  
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

**瑞雲荘家族会**

**総会**  
瑞雲荘  
9月17日、平成19年度第一回瑞雲荘家族会の定期総会を瑞雲荘集会所にて開催いたしました。何かとお忙しい中、17組ものご家族にお集まり頂きありがとうございます。家族会では会長選任の後、施設側より本年四月以後における法人としての取組状況、施設運営報告を行い、ご理解と今後のご協力をお願いしました。また、質疑応答ではご家族からのご意見や要望、質問等が活発に出されました。



家族会総会の後、利用者様にお出ししている食事と同じメニューをご家族の方にも召し上がって頂きました。この日は月に一度のバイキング料理で、ご家族と一緒に食事を取られる利用者様の笑顔も拝見することができました。また、内容につきましても普段どのような食事なのかご理解頂けたように思われます。

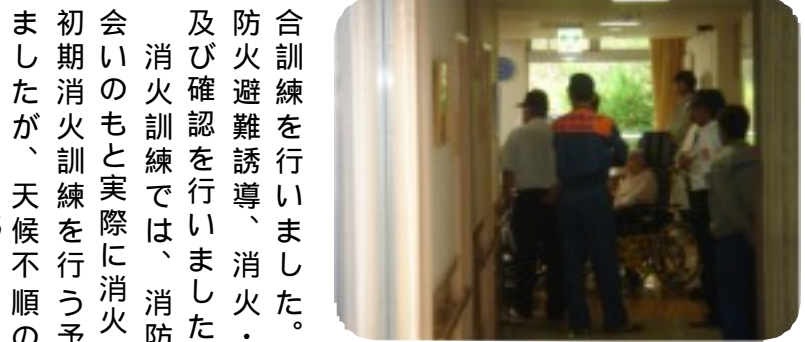
**バイキング**  
家族会総会の後、利用者様にお出ししている食事と同じメニューをご家族の方にも召し上がって頂きました。この日は月に一度のバイキング料理で、ご家族と一緒に食事を取られる利用者様の笑顔も拝見することができました。また、内容につきましても普段どのような食事なのかご理解頂けたように思われます。

直接頂いた貴重な「お声」は今後の施設運営に生かし、法人の理念・基本方針の下、全職員が力を合わせて、利用者様の生活の場としてのより良い環境づくりを目指したいと思っております。



**消防総合訓練**

今回の訓練で入所者名簿を持って全員の安否を確認することや煙対策としてタオル等を持って行うこと、福祉用具だけでなく、布団や毛布等使って搬送する訓練も行おうこと等の指導を受け、次回からの訓練での課題をいただきました。



瑞雲荘では毎月避難訓練を行っています。今回は消防署職員の方にもご協力頂き、ボイラー室から出火の想定で消防総合訓練を行いました。訓練内容は防火避難誘導、消火・通報の実動及び確認を行いました。消防訓練では、消防職員3名立会いのもと実際に消火器を使用し、初期消火訓練を行う予定にしましたが、天候不順のため中止となり、15分程の防災訓練用のビデオ鑑賞を行いました。

**施設内研修**

8月22日、排せつ介助部門が中心となり、大人用おむつ勉強会を行いました。メーカーの方に人間の体にある水分の事や、おむつの当てる方、形の由来について指導して頂きました。素材に関しては、通気性を重視しており、お湯をパットにこぼして、コップを当て、蒸気がパットを通りコップが曇るのを実演してくれました。その他、尿パットの当て方は、男性、女性だけで変わるのではなく、その人の尿圧によって、位置が変わる事を教わりました。尿パットとおむつの当て位置の変化で、カバー出来る範囲が広がること、マジックテープの止め方で、漏れを防いだり、その人にあつたサイズを知ることが出来ること等、これからの業務にとっても役立つ情報を得ることが出来ました。是非これからの業務に取り入れ、使用する方々に快適な生活をしてもらえるよう努力していききたいと思っております。このような研修会を今後も積極的にやりたいと思っております。



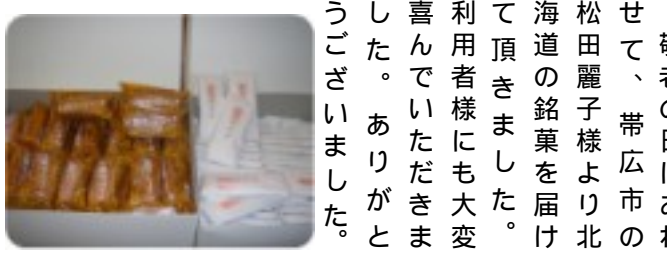
排せつ介助研修  
瑞雲荘

**事業所紹介**

**在宅介護支援センター**  
瑞雲荘  
在宅介護支援センターとは、当法人が杵築市から委託を受けて、加齢や病気、障がい等により日常生活で困っている方々やそのご家族の方が、住み慣れた地域で安心して生活していけるように、保健・医療・福祉をはじめ、行政・地域の民生委員の方々と各関係機関と連携をとりながら総合的な相談に応じる機関です。  
たとえばこんな相談に応じています：  
・在宅生活を送る上での介護の悩みに関すること  
・介護保険サービスやその他の制度によるサービス利用に関すること  
・生活上で困っていること、不安なこと、知りたいこと  
・こんな活動をしています  
・総合相談  
・実態把握  
・連絡調整や申請代行  
・ご利用方法  
無料でご利用できます。  
ご相談は電話でも来所いただいても構いません。  
ご連絡いただいて必要であればご自宅へ訪問いたします。

☎ 0978 66-5500

**ありがとうございます**



敬老の日にあわせて、帯広市の松田麗子様より北海道の銘菓を届けて頂きました。利用者様にも大変喜んでいただきました。ありがとうございました。

問も致します。365日、24時間体制( )でいつでも相談を受け付けております。ひまわり内に事務所があるため日中はひまわりにつながります。また夜間は電話転送で携帯電話に転送される形になっております。電波の状況によってはつながりにくかったり、聞き取りにくかったりする場合もございます。ご了承ください。

**編集後記**

この広報誌も第5号を発行することができました。広報部員の協力で行うことができました。発行まで一日でできるようになりまして、感謝しております。今回はちよつと文字を詰め過ぎたかな? という反省点がありますが、利用者様やご家族の方々にお知らせしたいことがたくさんありましたのでご容赦ください。さて、ひまわりのホームページに「職員日記」というものがあります。職員の皆さんも業務で忙しい中、事業所単位交替で綴ってくれています。(毎日更新というのにはなかなか難しいですが...)その日記にも書きました。ちよちよと「考える」を...と書いています。...何とか年内には...という目標を立てて頑張りたいと思います。(藤本)

### 各施設の行事報告

。今にも踊り出しそうに喜んでおられました。中には、「こどもやのにすごいなあ」と言われ涙される方も



9月17日、瑞雲荘 家族会終了後、山香こども太鼓の皆さんが来荘されました。ほとんどの利用者様がホールに集まりました。4歳から中学生のこどもたちが元気良く登場すると、ホールの雰囲気もいつもよりさらに明るくなりました。普段あまり表情を変えない方がこどもたちの太鼓のリズムに合わせて手を拍子したり、足踏みしたり



### 山香こども太鼓

瑞雲荘

演奏終了後、施設からの敬老祝い品をこども太鼓の皆さんから利用者様全員に手渡しして頂きました。最後までご協力ありがとうございました。(一丸・山田)



こどもたちの立派な太鼓や踊りを見て感心され、とても楽しい時間を過ごされたようで、「良かったなあ、可愛かったなあ」と多数の利用者が笑顔でした。職員も思わず業務を忘れて一緒に楽しんでしまったり、山香こども太鼓の皆さんこれからは頑張ってください！そしてまた素晴らしい演奏を聴かせて下さいね。



9月14日、利用者様のご家族が来荘され、「皆さんに楽しんでもらいたい」と歌や踊りを披露して下さいました。とても喜んでいただけました。ありがとうございました。



### ボランティア

8月28日、8・9月に誕生日を迎えられる3名の入所者様の誕生日会を行いました。余興では職員による「不思議なポケット」と「おさるのかごや」で楽しんでいただきました。お誕生日おめでとうございます。これからもお元気で！

### 誕生日会



9月4日、八坂杵築市長が来荘され、95歳以上の入所者様にお祝い品を贈呈していただきました。また、杵築市より75歳以上の入所者様にもお祝い品が届けられ、同日お渡しいたしました。

### 市長来荘



### 各施設の行事報告

また、9月17日の敬老の日、老の日の昼食は豪華敬老御膳を楽しんでいただきました。午後からはボランティアの方による社交ダンスと岡部八郎さん指導のもと職員によるウ



8月の終わりから9月にかけて雨の合い間を縫って外出行事を行いました。季節の変わり目の爽やかな風にご利用者様も大変喜ばれておられました。

### きつきの里 デイサービスセンター

9月17日、それぞれの施設で敬老会の催しを行いました。日頃お世話になっている利用者様に感謝と尊敬の気持ちを込めて「ささやかですがお祝いをさせていただきます」

### 三楽園の秋

### 三楽園 デイサービスセンター

昼食は三楽園自慢の敬老御膳(茶碗蒸し付き)と、飲み物を振る舞い、大変喜んで頂けたようです。続いて景品付きのゲームをして、楽しい時間を過ごしました。利用者様の喜



朝・夕めつきりと涼しくなり、日差しも風も少しずつ秋めいてまいりました。さて、秋といえば、食欲の秋・読書の秋・・・等いろいろ「秋」がございます。当センターでも、秋を見つけにドライブを兼ねて散策しております。三楽園もイベント祝・敬老会を催しました。敬老会のお祝いとして

クレレ演奏をいたしました。初めて目の前で見られる社交ダンスに皆様真剣に見入られていらっしゃいました。(佐藤敦)



「夫婦そろって写真を撮る機会が少ないので、とても有難いです。」等々多数のご意見を頂きました。これからも利用者様のニーズに応えながら、ゆつくりと楽しく、安心して過ごして頂けるような支援を目指して行きたいと思っております。本日は、誠にありがとうございました。これからも健康に留意され、長寿の楽しい日々をお過ごし下さいませ。(下岡)



び・楽しんでおられる姿は、三楽園職員の宝物です。三楽園では、思い出となりますようにご利用者様の記念写真を撮らせて頂き、フォトスタンドに立ててプレゼント